【様式２】

遠隔授業指導計画書（生徒向け）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 学校名 | ○○○高等学校 | 学年 | 全学年 | 対象学科（クラス） | 美術科 |
| 科目名 | 芸術（美術） | 単位数(時間数) | ２～４ | 担当教師名 |  |
| 教科書 |  | 生徒の準備物 | 鉛筆（HB）2本～３本、消しゴム、トレーニングシート |

１．単元名（学習内容）

「スケッチを楽しもう」基礎編　～線の表現、抽象画を描く、明暗の表現、スケッチ～

２．単元の目標（学習目標）

1. スケッチの楽しさを味わう。
2. ものの見方や捉え方・感じ方を身につける。

３．単元計画（学習計画）　 ※ＴＳ＝トレーニングシート　　　Ｏ／Ｄ＝オンデマンド

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 　時間 | 「学習項目」◆教科書ページ◇準備する物 | 生徒の学習活動 | 実施形態 | 使用ツール |
| 1時間目 | 「スケッチを楽しもう」①～線の表情と感情～鉛筆（HB）2本～３本、消しゴム、トレーニングシート | ※遠隔授業の心得（お約束）を確認する①提示された画像（参考A）を観てイメージする②ＴＳ課題№１を行う③提示された画像（参考B）を観てイメージする④ＴＳ課題№２を行う⑤「本時のふり返り」ＴＳ課題№３を行う（何がわかったか、何ができるようになったかをチェック） | O/Dor同時双向 | ＴＳ |
| ２　時　間　目 | 「スケッチを楽しもう」②～抽象画を描こう～鉛筆（HB）2本～３本、消しゴム、トレーニングシート | ①提示された画像（参考C・Ｄ）を観てイメージする②ＴＳ課題№４を行う③「本時のふり返り」ＴＳ課題№５を行う（何がわかったか、何ができるようになったかをチェック） | O/Dor同時双向 | ＴＳ |
| ３時間目 | 「スケッチを楽しもう」③～影（明暗）を表そう～鉛筆（HB）2本～３本、消しゴム、トレーニングシート | ①提示された画像（参考Ｅ）を観てイメージする②ＴＳ課題№６を行う③提示された画像（参考Ｆ）を観てイメージする④ＴＳ課題№７を行う⑤「本時のふり返り」ＴＳ課題№８を行う（何がわかったか、何ができるようになったかをチェック） | O/Dor同時双向 | ＴＳ |
| ４時間目 | 「スケッチを楽しもう」④～主題に沿った表現をしよう～鉛筆（HB）2本～３本、消しゴム、トレーニングシート | ①提示された画像（参考Ｇ）を観てイメージする②ＴＳ課題№９を行う③提示された画像（参考Ｈ）を観てイメージする④ＴＳ課題№10を行う⑤「本時のふり返り」ＴＳ課題№11を行う（何がわかったか、何ができるようになったかをチェック） | O/Dor同時双向 | ＴＳ |

４．評価について

①　※ＴＳ（トレーニングシート）を登校日に提出することで「出席」と見なします。

②　課題№１～№８の取り組み状況（発想・表現・コメント・感想内容）を評価します。

留意事項

○学習計画には、以下の例を参考に実施形態及び使用ツールを含めてください。

実施形態：オンデマンド、同時双方向等

使用ツール：学校HP、Office365(Teams/Forms)、Zoom、Googleドライブ、OneDrive、YouTube、学習支援アプリ（スタディサプリ、Classi）、メール、郵送、電話、等

○指導計画書を提出する際、学習活動に必要な教材・教具等の準備が整っていることを確認してください。（ID取得等のｵﾝﾗｲﾝｼｽﾃﾑ運用準備、動画・確認テスト等の提供資料準備等）